

# 楽ら読く楽ら書く 第37号

平成29年10月発行

精華町立図書館

所在地：〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南稲八妻小字北尻 70 番地  
電話：0774-95-1911 FAX：0774-95-3976  
HP：http://www.town.seika.kyoto.jp/library/

## おすすめの本

### 『とりつくしま』 東 直子 筑摩書房 / 文庫 (F 17)

亡くなった人に“とりつくしま係”が言います。「モノになってもう一度この世に戻ることができますよ。」

母は息子のロージンバック（野球で手につける白い粉）に、夫は妻の日記に、祖母は孫のカメラに。それぞれが、思いを寄せる人をそばから見守ろうとします。

思わず涙したり、意外な展開にはっとさせられたり。悲しいながらも、どこか晴れやかに。人と人とのつながりを考えさせられる、心温まる短篇小説集です。

### 『牛車ぎっしゃで行こう！平安貴族と乗り物文化』きょうらく 京楽 真帆子 吉川弘文館 / 682.1

平安時代、貴族たちの移動手段だった牛車とはどんな乗り物だったのでしょうか。清少納言が好んだ牛車のスピードやお気に入りの牛、公家の文化を知らずに失敗した木曾義仲のエピソード、恋の駆け引きに使われた牛車の様子などなど。枕草子や平家物語など様々な古典文学や絵巻物をひもとき、興味深い当時の様子が明らかにされます。

牛車を愛してやまない著者の熱い想いに引き込まれ、楽しく読み進めることができます。

### 『しゅわしゅわ村のだじゃれ大会』 偕成社 / 児童 378

しゅわしゅわ村にいるいろんな動物たち。「かばの かばんに かばのかお」「ふくろうの おふくろ ごくろうさん」といった、くすつと笑えるだじゃれと楽しい絵で、ごく自然に手話を覚えることができる絵本です。

『しゅわしゅわ村のどうぶつたち』『しゅわしゅわ村のおいしいものな一に？』もシリーズでどうぞ！